

2021年10月13日

高温部分を鮮明にした画像

フォルスカラー2

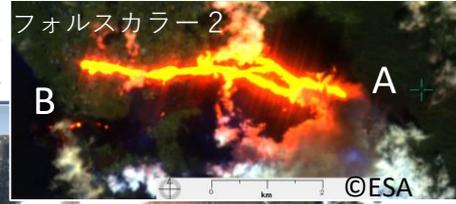
クンブレビエハ火山

カナリア諸島のクンブレビエハ火山の活発な活動は更に続いています。10月10日センチネル2の観測がありました。その観測データに諸情報を補足しましょう。

海に達した溶岩流

10月7日 崖下のバナナ園に流れ込む溶岩

Sentinel-2 /バンド4,3,2 2021/10/10[未保存]  
10月10日  
トゥルーカラー



一目で様子がわかります

©スペイン国立地理研究所

今回の火口



スペインのSAR電波衛星PAZが514kmの上空から観測。10×10 km範囲では、1×1mの空間分解能です。地上の様子ははっきりしています。

センチネル1のデータは観測頻度強みです。この変化の様子とセンチネル2の画像を比べてみてください。



クンブレビエハ火山



道路上の溶岩



9月19日噴火直後の火口周辺

©puentedemando.com

グーグルアースに火口位置を出力



噴火前の光景

10月11日 10:33

上空→火山灰



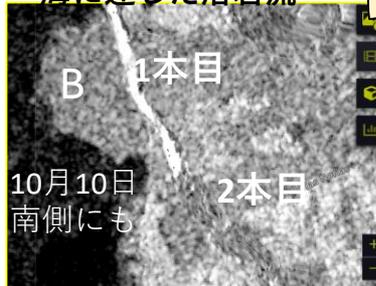
地上→溶岩

©puentedemando.com

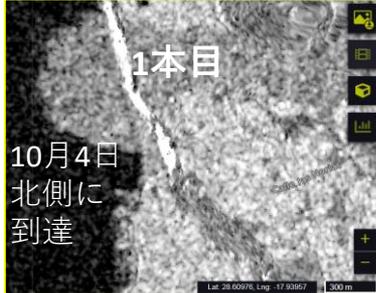


観測日時不明だが、溶岩流もわかるし火口の様子も鮮明だ。

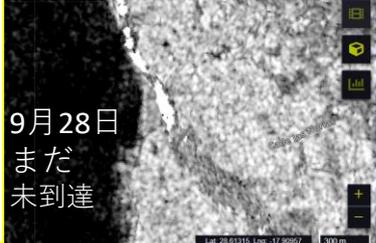
センチネル1の火口の観測 VV - decibel gamma0



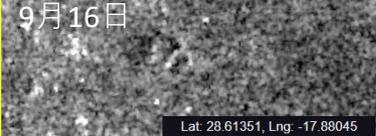
10月10日 南側にも



10月4日 北側に到達



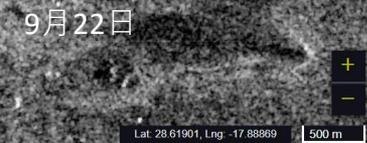
9月28日 まだ未到達



9月16日



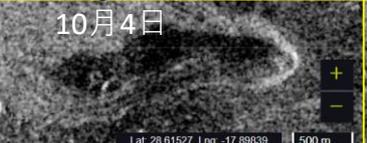
9月22日



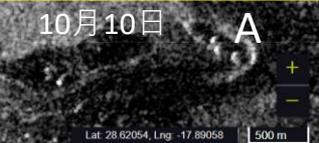
9月28日



10月4日



10月10日



# 最新 溶岩流説明図

10月12日06:50 取得したレーダー画像を使用してRapidMappingTeam（地図作成対応チーム）が作成した溶岩流説明図に加筆

